

両面接着テープ

No.5606 ・ No.5606BN

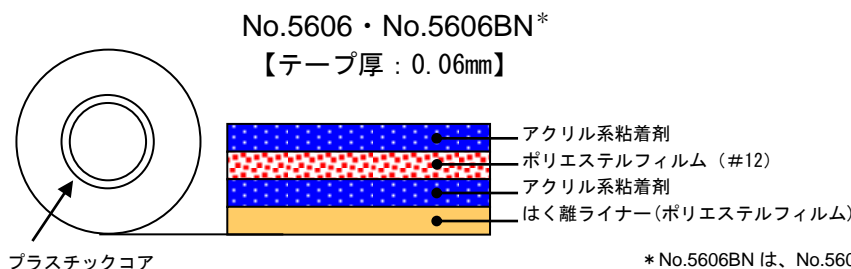
概要

No. 5606 ・ No. 5606BN は、ポリエステルフィルム基材にアクリル系粘着剤を塗布したテープ厚さ 0.06mm の両面接着テープです。

ポリエステルフィルム製のはく離ライナー & プラスチックコアを採用。

LCD、バックライトモジュール周辺部品の接着用途に適した両面接着テープです。

テープ構成



* No.5606BN は、No.5606 の黒タイプです。

ポリエステルフィルム (黒) を使用しています。

特長

- LCD、バックライトモジュール用途に使用される FPC、反射シート、筐体などに強力に接着します。
- ポリエステル製はく離ライナー & プラスチックコアを使用。発塵性を少なくしたテープ構成です。
- プラスチック素材に良好な接着性を示します。
- ハロゲンフリー*タイプです。(※塩素系化合物を故意に使用しておりません。)
- RoHS 指令 10 物質を使用しておりません。

用途例

- 携帯電話やデジタルカメラの LCD、バックライトモジュール用途に使用される反射シートの固定
- 小型家電機器の部品固定
- FPC の筐体固定

標準サイズ

テープ厚 (mm)	幅 (mm)	長さ (m)
0.06	16~500	100

詳細は、弊社営業担当者までお問い合わせください。

No. 5606, No. 5606BN 10-P-0172_J (1/6)

ご注意：本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご使用いただく前に、被着体（テープに貼り合わせる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。なおこの文書に含まれる内容についての著作権などの権利は当社にあります。当社に無断での複製・転載その他の目的外のご使用は固くお断りいたします。不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。

特 性

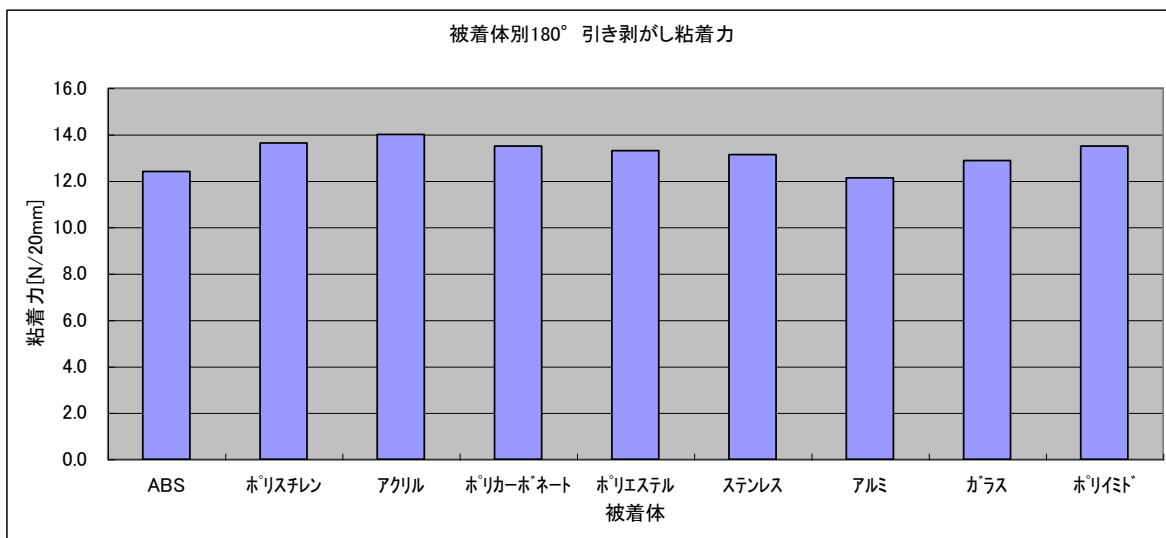
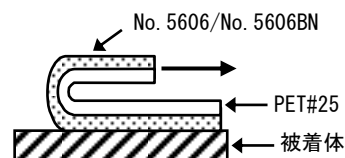
●180° 引き剥がし粘着力 — 被着体別

被着体	No. 5606, No. 5606BN
ABS板	12.4
ポリスチレン板	13.6
アクリル板	14.0
ポリカーボネート板	13.5
ポリエステルフィルム	13.3
ステンレス板	13.1
アルミニウム板	12.1
ガラス板	12.9
ポリイミドフィルム	13.5

(単位：N/20mm)

裏打ち材：PET#25
引張速度：300mm/min
引張角度：180°
測定温度：23°Cx50%RH
圧着条件：2kg ローラー1 往復

〈試験方法〉



No. 5606, No. 5606BN 10-P-0172_J (2/6)

ご注意：本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご使用いただく前に、被着体（テープに貼り合わせる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。なおこの文書に含まれる内容についての著作権などの権利は当社にあります。当社に無断での複製・転載その他の目的外のご使用は固くお断りいたします。不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。

特 性

●180° 引き剥がし粘着力 — 温度別

温度	No. 5606, No. 5606BN
0℃	15.4
10℃	13.3
23℃	13.1
40℃	10.9
60℃	8.5
80℃	6.2

(単位：N/20mm)

裏打ち材：PET#25

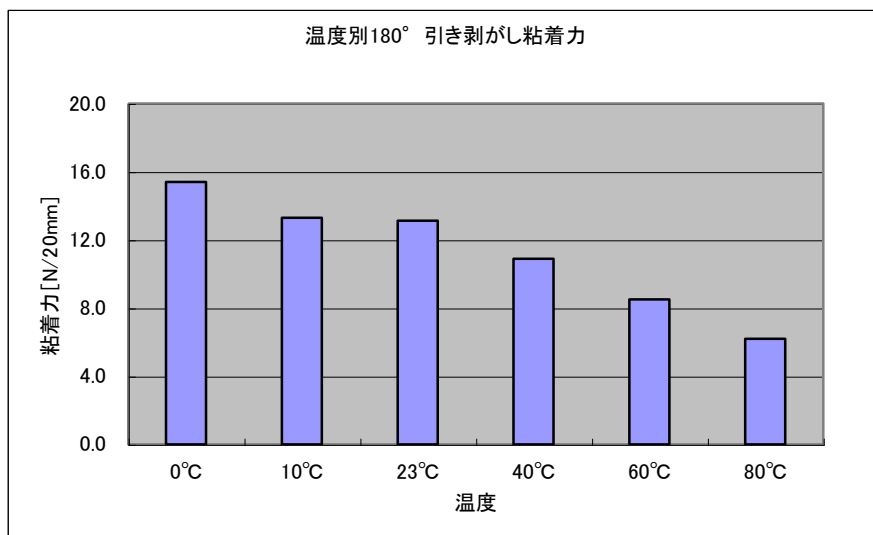
引張速度：300mm/min

引張角度：180°

測定温度：0℃、10℃、23℃、40℃、60℃、80℃

各温度下で貼付け→各温度下で測定

被着体：ステンレス板



●180° 引き剥がし粘着力 — 低温特性 (23℃貼付け → 0℃、-10℃で測定)

被着体	温度	No. 5606, No. 5606BN
ステンレス板	0℃	14.2
	-10℃	15.8
ポリエステルフィルム	0℃	11.7
	-10℃	11.9

(単位：N/20mm)

裏打ち材：PET#25

引張速度：300mm/min

引張角度：180°

測定温度：0℃、-10℃

* 23℃×50%RH で貼付け

→0℃、-10℃で測定

被着体：ステンレス板

ポリエステルフィルム

No. 5606, No. 5606BN 10-P-0172_J (3/6)

ご注意：本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご使用いただく前に、被着体（テープに貼り合わせる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。なおこの文書に含まれる内容についての著作権などの権利は当社にあります。当社に無断での複製・転載その他の目的外のご使用は固くお断りいたします。不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。

特 性

●保持力

温度	No. 5606, No. 5606BN
40℃	0.3
80℃	0.5

(単位：mm/hr)

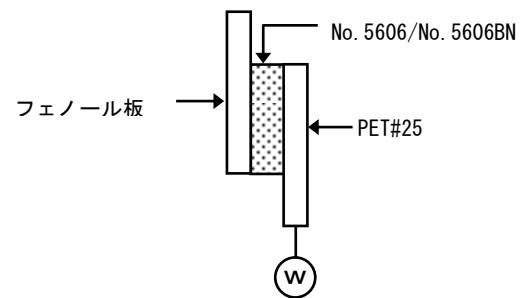
測定温度：40, 80℃

貼付面積：10mm × 20mm

荷重：4.9N (500g)

被着体：フェノール樹脂板

〈試験方法〉



●せん断接着力

温度	No. 5606, No. 5606BN
23℃	620

(単位：N/20mm×20mm)

被着体：アクリル板/アクリル板

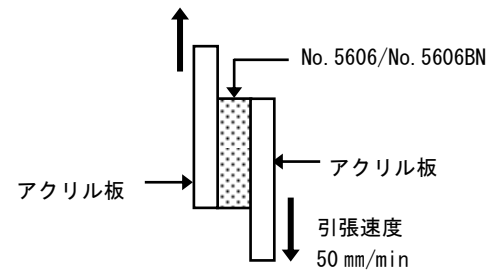
テープ面積：20mm × 20mm

引張速度：50mm/min

測定温度：23℃ × 50%RH

測定方法：試験片を作製し、30分放置後、せん断接着力を測定。

〈試験方法〉



●180° 引き剥がし粘着力 — 圧着力別

圧着力	No. 5606, No. 5606BN
0.1kg	12.9
0.5kg	13.0
2kg	13.1
5kg	13.6

(単位：N/20mm)

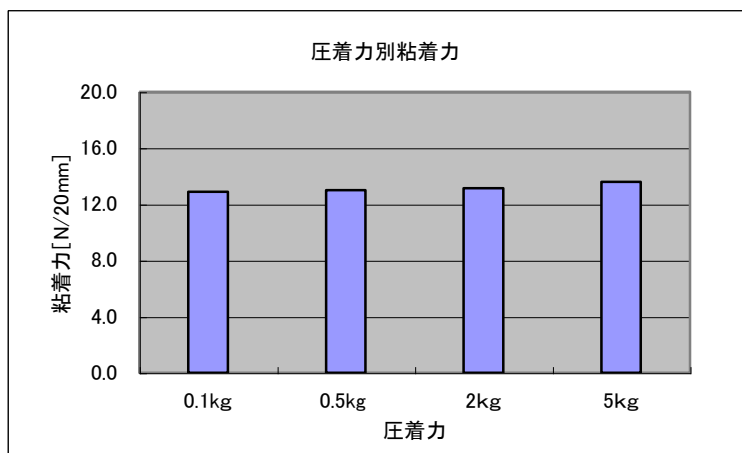
裏打ち材：PET#25

引張速度：300mm/min

引張角度：180°

測定温度：23℃×50%RH

圧着条件：0.1kg、0.5kg、2kg、5kg
ローラー1往復



No. 5606, No. 5606BN 10-P-0172_J (4/6)

ご注意：本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご使用いただく前に、被着体（テープに貼り合わせる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。なおこの文書に含まれる内容についての著作権などの権利は当社にあります。当社に無断での複製・転載その他の目的外のご使用は固くお断りいたします。不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。

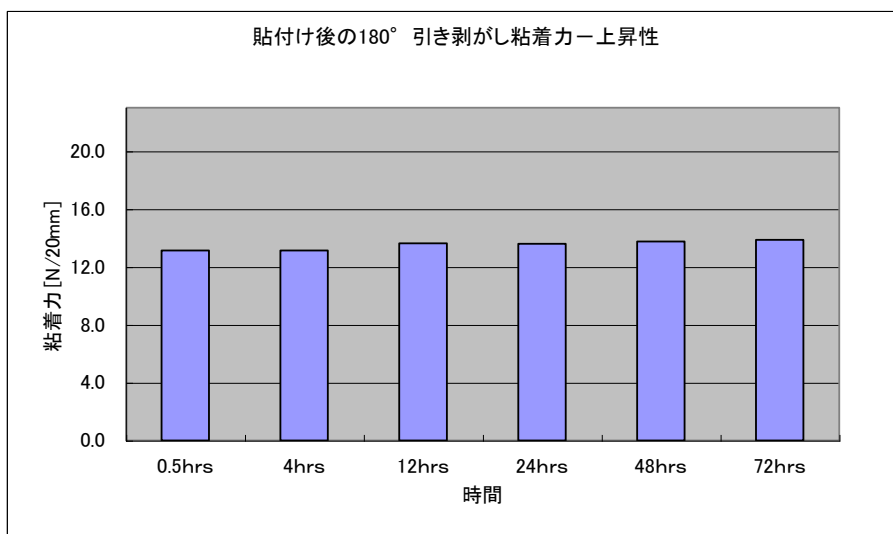
特 性

●貼付け後の 180° 引き剥がし粘着力 — 上昇性

温度	時間	No. 5606, No. 5606BN
23℃	0.5 hrs	13.1
	4 hrs	13.1
	12 hrs	13.6
	24 hrs	13.6
	48 hrs	13.8
	72 hrs	13.9

(単位 : N/20mm)

裏打ち材 : PET#25
 引張速度 : 300mm/min
 引張角度 : 180°
 測定温度 : 23°Cx50%RH
 被着体 : ステンレス板



●180° 引き剥がし粘着力 — 貼付け後の変化

温度	経時	No. 5606, No. 5606BN
23℃	1日	13.6
	14日	14.5
	30日	14.6
40°C92%RH	1日	14.6
	14日	15.4
	30日	15.4
50℃	1日	15.0
	14日	16.5
	30日	16.8
70℃	1日	15.3
	14日	18.6
	30日	19.5

(単位 : N/20mm)

裏打ち材 : PET#25
 引張速度 : 300mm/min
 引張角度 : 180°
 測定温度 : 23°Cx50%RH
 被着体 : ステンレス板

No. 5606, No. 5606BN 10-P-0172_J (5/6)

ご注意 : 本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご使用いただく前に、被着体(テープに貼り合わせる材料)との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。なおこの文書に含まれる内容についての著作権などの権利は当社にあります。当社に無断での複製・転載その他の目的外のご使用は固くお断りいたします。不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。


使用上の注意

- 被着体の表面の油分・水分・ゴミなどは、きれいに除いてください。
- 感圧性粘着剤ですので、圧着はローラー・またはプレスにて十分行ってください。
圧着が不十分な場合、特性及び外観に影響を与えます。
- 凹凸面や歪みの大きいものにはきれいに接着しない場合があります。できるだけならしてください。
- 貼付け後数時間はテープに大きな力がかかる置き方や使い方は避けてください。

保管の注意

- 必ず箱に入れて保管してください。
- 保管場所は直射日光の当たらない冷暗所を選んでください。

安全上の注意

 注 意
<ul style="list-style-type: none">●使用に際しては、本製品が用途(目的・条件)に適応するか、十分検討の上、ご使用ください。 被着体や貼りつけ条件によっては、はがれたりする可能性があります。●事故につながる可能性がある場所などに使用する際は、他の接合方法と併用してください。

2019年3月発行

- 問合せ先 …テクニカルサポートセンター接合材料グループ T-CAT
E-mail : tcat@nitto.co.jp TEL : 0532-41-8400 FAX:0532-41-8473

No. 5606, No. 5606BN 10-P-0172_J (6/6)
ご注意：本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものではありません。ご使用いただく前に、被着体（テープに貼り合わせる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。なおこの文書に含まれる内容についての著作権などの権利は当社にあります。当社に無断での複製・転載その他の目的外のご使用は固くお断りいたします。不明な点は、この文書末尾に記載の窓口にお問い合わせください。